MIYAZAKI CUP 2026

第２戦　照葉樹林都市 Enduro

2026-27

＜テクニカルガイド＞

主 催　（一社）宮崎県自転車競技連盟

主 管　（一社）宮崎県自転車競技連盟

協 賛

協 力　綾町

1.【大会概要】

（1）期　　日　　令和８年 11 月 15 日（日）

（2）会　　場　　綾町錦原運動公園特設コース（周長 2.7ｋｍ）　右回り（時計回り）

〒880-1303 宮崎県東諸県郡綾町南俣 2921

（3）競技規則　　最新の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

（4）選手カテゴリー・参加者基準

カテゴリー	参加者基準
C1　チャンピオン	レース経験上級者の方対象
C2　エキスパート	レース経験中級者の方対象
C3　ビギナー	レース経験３年未満の方対象
C4　マスター①	50 歳以上～59 歳未満
C5　マスター②	60 歳以上～69 歳未満
C6　マスター③	70 歳以上～
C7　フェミニン	女性限定
C8　キッズ①	小学 5～6 年生
C9　キッズ②	小学 3～4 年生
C10　キッズ③	小学 1～2 年生

（5）競技種目

【C1 チャンピオン・C2 エキスパート】　120 分

【C3 ビギナー・C4 マスター①・C5 マスター②・C6 マスター③・C7 フェミニン】　120 分

【C8 キッズ①・C9 キッズ②・C10 キッズ③】　20 分

（6）受付

■時間：８時 15 分～受付開始

■各カテゴリー30 分前までに受付を終える事。

（7）表彰

■表彰対象：各カテゴリーの１位～３位

■時間：16：00～

■場所：大会本部前

（8）コース図　（周長 2.6ｋｍ）　右回り（時計回り）



(9）会場案内図



1　Start/Finish地点
2　大会本部・受付・検車
3　九州高校新人大会関係者駐車場（第1駐車場）
4　トイレ・救護室
5　第2駐車場（競技役員駐車場）
6　第3駐車場（選手・観戦者駐車場①競技役員駐車場）
7　第4駐車場（選手・観戦者駐車場②）
8　招集エリア

(10)大会アナウンス（コミニュケの配布・配信）

大会進行はアナウンスにより行う。コミニュケ等の配信については、宮崎県自転車競技連盟公式 SNS で配信する。なお、大会終了後に宮崎県自転車競技連盟ＨＰでも配信する。大会中コミニュケは招集付近に掲示する。

公式 Instagram

(11)応援観戦エリアについて

応援観戦の場所は設けないが、コース上邪魔にならない場所での応援観戦をすること、また本部近くでも観戦可能だが、緊急車両エリアのスペースに配慮すること。選手・応援者ともにゴミの投棄など絶対に行わないこと、地域のご理解の上で開催できております。

（12）その他

■競技の進行に応じて、スタート時間の変更する場合がある。

■計測チップを持ち帰った場合は事務局へ連絡する事　連絡先　大庭 080-5571-5065

■予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能と判断した場合、大会を中止または内容を変更する事がある。この場合においては、参加料は返金しない

■参加者は各自でスポーツ安全協会等の保険に加入すること。

■自転車への撮影機材（カメラ等）の搭載は個人情報保護の観点から禁止する。

■医療機関を利用する場合は、下記のＱＲコード、医療情報ネット（ナビィ）を使用して下さい。

医療情報ネット（ナビィ）
・医療機関、薬局の情報を提供するシステム

2.【競技日程】

令和８年11月15日（日）

start	Finish		NO	カテゴリー	Event	
7:00 ～					役員集合、会場・コース設営準備	
7:30 ～					立哨担当役員MTG	
7:45 ～					競技役員MTG	
8:00 ～					開門（交通規制開始）	
8:15 ～					受付開始～　＊各カテゴリーの30分前までに終了すること	
8:15 ～	8:45				九州新人大会コース試走	
9:00 ～					九州新人大会女子ロードレース（女子20.4km（1周5.1km×4周回）	
9:45 ～					九州新人大会男子ロードレース（男子51km（1周5.1km×10周回）	
11:30 ～	12:00				MIYAZAKI　CUP　エンデューロ大会コース試走	
13:00 ～			1	C8～C9	キッズエンデューロ　20　（1周　2.7km）	
13:30 ～	15:30	(2:00)	2	C1	チャンピオンエンデューロ　120	1周　2.7km
			3	C2	エキスパートエンデューロ　120	
			4	C3	ビギナーエンデューロ　120	
			5	C4	マスター①エンデューロ　120	
			6	C5	マスター②エンデューロ　121	
			7	C6	マスター③エンデューロ　122	
			8	C7	フェミニンエンデューロ　120	
15:45 ～					交通規制解除、撤収作業	
16:00 ～					表彰	

3.【大会特別規則】

（1）コース

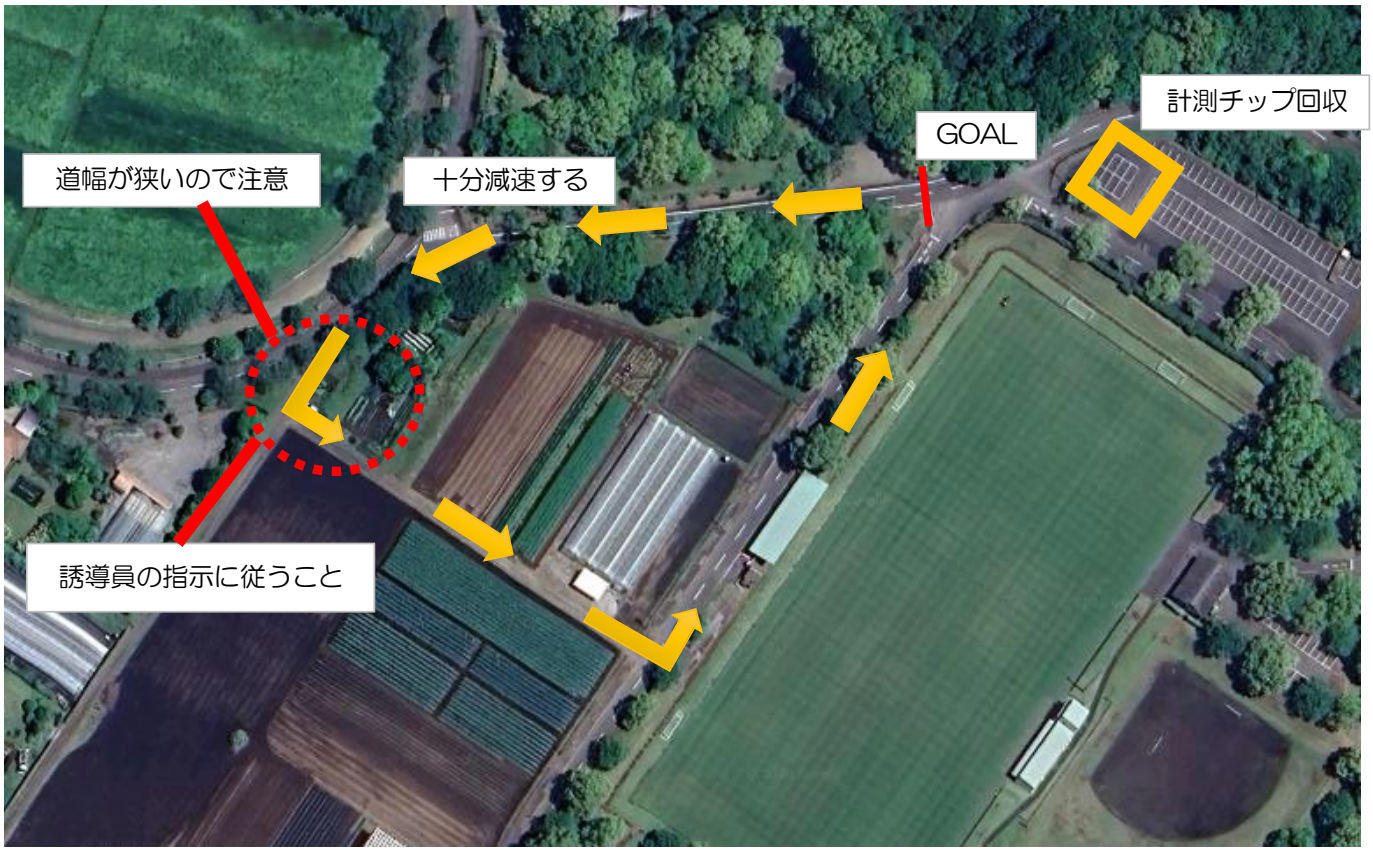
綾町錦原運動公園特設コース（周長 2.7ｋｍ）　右回り（時計回り）

（2）スタート/フィニッシュ後動線

■スタート：ローリングスタートとする。約２㎞付近でコミセールの合図によりリアルスタートとする。

キッズカテゴリーはマスドスタートとする。

■フィニッシュ：フィニッシュ後は直進し、誘導員の指示の元、左折し招集の位置へ移動する。



（3）随行車両

MOTO１/先頭、MOTO２/先頭集団、MOTO3/後方集団の３台配置する。

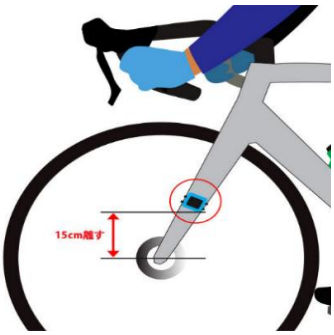
場合によってサグ・ワゴン、救急車両が加わる。

（4）計測チップ・ゼッケン

受付で配布する「計測チップ・ゼッケン」を使用する。　＊各カテゴリ 30 分前までに受付を終了する。

レース終了後にすみやかに計測チップの返却を行うこと。紛失した場合は購入費用の請求をします。

計測チップ



フロントフォーク左側に設置すること

中心部より 15 ㎝程度上に装着

ヘルメットシール



縦に装着するゼッケンの間は

５㎝離して装着する

(5) 機材交換エリア

本部（start/finish）地点・選手ピットでの機材交換を認める。随行車両による、ニュートラルサービスは行わない。

(6) 補給・グリーンゾーン

補給・グリーンゾーンの場所は設けない。ボトルやゴミ等をコース上に投棄した際は失格とする。

補給はピットイン時のみ認める。

(7) 棄権

競技途中で自ら棄権する場合は、本部（start/finish）地点の競技役員に伝えること。

(8) 招集・検車

招集・検車（バイクチェック）は各カテゴリー発送 15 分前までに終了する事。

検車（バイクチェック）は、日本自転車競技連盟競技規則に準じて行う。

整備された自転車を使用する事。出走時間までにスタート位置にいる事。

(9) 出走サイン

サインシートによる出走確認を行う。各カテゴリー発送 10 分前までに終了する事。

(10) 時間管理

start/finish 地点にタイマーを設置し経過時間を表示する。レース時間が終了したらフラッグで合図を出す。

(11) ピットイン・ピットアウト

ピットインは開始 2 周回目からの残り 10 分前までとする。ピットアウトは残り 5 分前までに行う事。

(12) 試走について

コース外での実走のウォーミングアップは安全走行に注意しモラルを守り走行すること。試走中も交通ルールに巡視して安全に走行すること。

(13) 走行時の注意事項

・しっかりとハンドルを握り前方をしっかりと見て自分の走行ラインを保持し走行する事。蛇行して走らない事。また、逆走は絶対にしない事。

・基本的に走行は車道左側を走行する事。

・後方からの追い抜きは右側から行う事。

・追い抜きの時は車間をとり接触に注意して走行する事。

・コーナーなどで無理な追い越しはしない事。

・走行ラインをかえる時は後方確認を行う事。

・自分で自転車をコントロール出来るスピードで走行する事。

・あぶないと感じたらすぐ減速する事。

・悪路や段差などでハンドルをとられない用に注意する事。

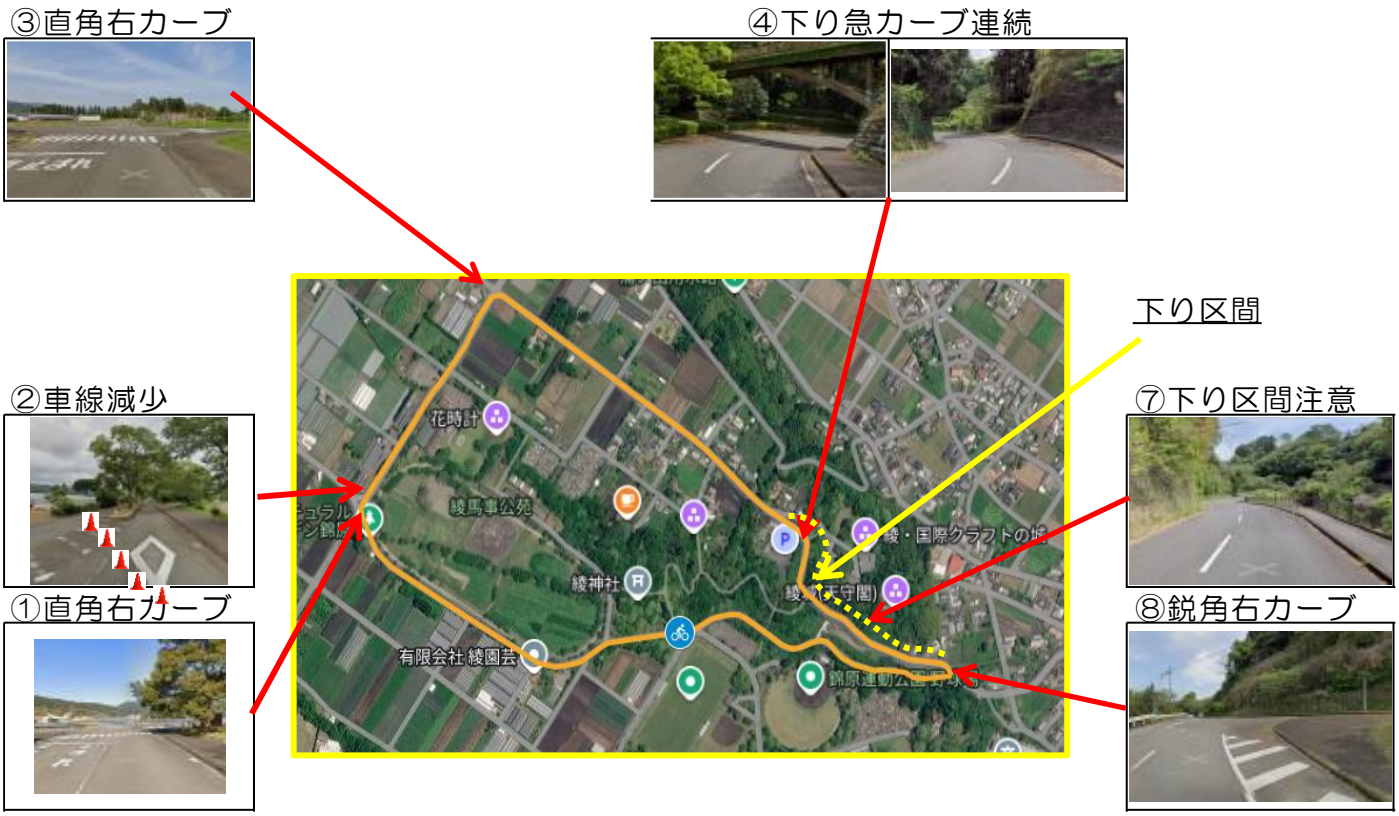
・他の競技者の走行を妨げる行動はしない事。

・審判車両バイクがコース上走行しています。追い抜き時にクラクションをならします。後方からきます合図になります。右側車道をあけて下さい。

・トラブルや体調不良がどあった場合はコース内を走行しているバイクの方やコース上にいるスタッフに伝えてください。

・基本的にコース上で停車はしないで下さい。停車した場合はコースからでて路肩などに入って下さい。

（13）コース危険箇所



【救急体制】

1．救護本部／First aid station headquarter

観覧車前駐車場の受付・招集テント横に救護本部を設け医療関係者が待機する。 また、レース随行の救護車状況などをレースディレクターから情報を得てレース全体の状況を把握する。 看護師 1 名が待機させ、フィニッシュ後の負傷した選手 や会場内の負傷者、熱中症の処置、場合によっては病院への搬送の手配を行う。

2.救護車両体制／First aid vehicles

救護車両を待機させ、レース中負傷者が出た場合は救護車両をコースへ進入し負傷者の搬送にあたる。

3.事故・負傷者発生時について／In a case of accident

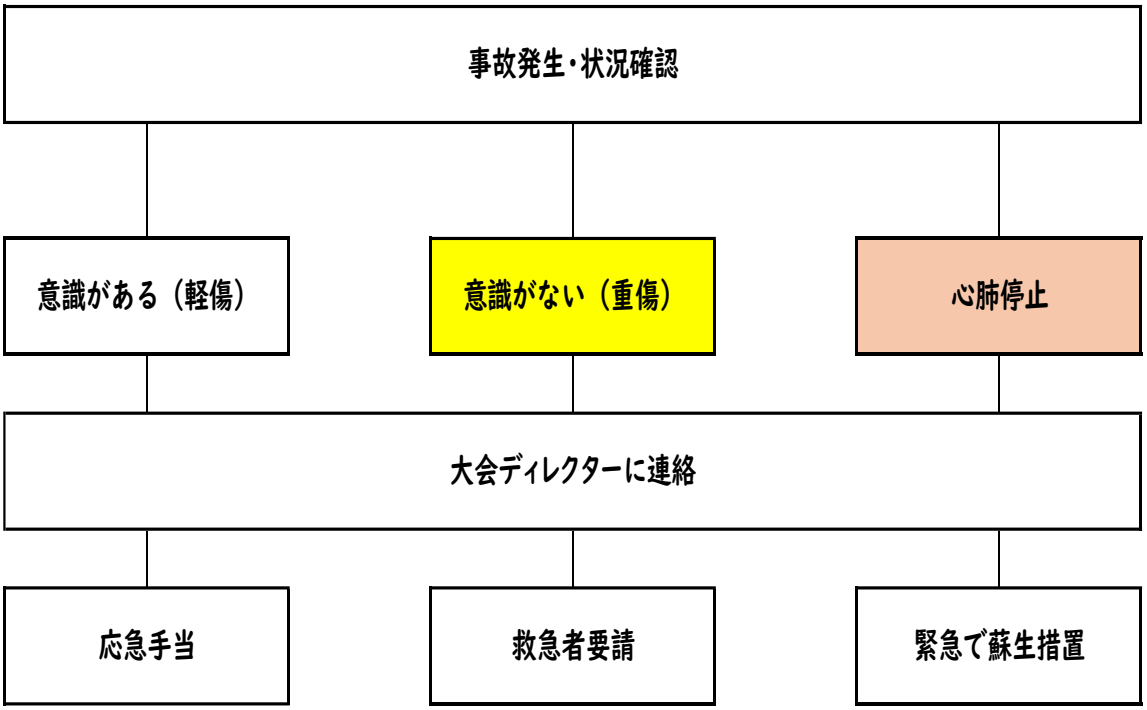
事故、負傷者発生の一報を受け現場に看護師が駆けつけ現場の競技役員・立哨員と連携し、必要な処置を行う。レース中においては救護車両に看護師が乗車し救急処置を行い、緊急の場合は救急車を要請する。

救急要請は大会本部から要請する。 事故・負傷者の発生情報は常に大会本部に連絡を入れ情報共有を図る。重大事故発生時については、救護 本部・警察・消防・救急病院と連絡を取り搬送などの処置をする。また、場合によってはレースを中断すること もある。その場合、レースはニュートラルの状態とする。

4.競技負傷者への対応／Treatment to injured competitors

競技者に対し看護師が治療処置を行いのレースできる状態と判断した場合はレース復帰可能とする。なお、救護所または 病院搬送の場合、負傷状況に応じて（救護車両）で役割分担を図る。

【病院への搬送手順】


事故発生・状況確認
意識がある（軽傷）
意識がない（重傷）
心肺停止
大会ディレクターに連絡
応急手当
救急者要請
緊急で蘇生措置